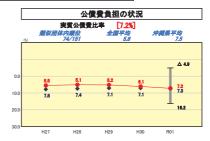
#### 令和元年度

### 沖縄県大宜味村





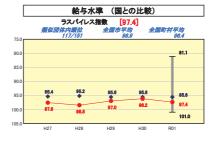


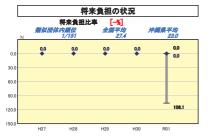








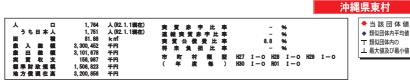


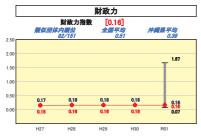


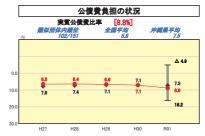
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づ(実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本合帳に登載されている人口に基づいている。

#### 令和元年度



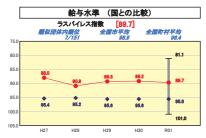


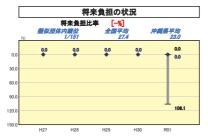












※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を30のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。 ※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債責比率及び将来負担出率を算出していない団体については、グラフを表記しない。 ※充当可能的消毒が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグランを表記しない。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本合帳に登載されている人口に基づいている。

### 令和元年度

















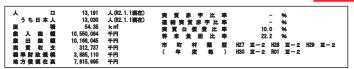


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。 ※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

#### 令和元年度





















※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。 ※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ことの決策に基づ、実質2公債費だコを取り7年表負担と単を算出していない団体については、グラフを表記しない。 ※売当可能能が需が4円未負担態を上回っている団体については、月末負担と率のグラフを表記しない。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本合帳に登載されている人口に基づいている。